

制服

黒学生服 または 紺セーラー服 黒のズボン（長・半）または 紺のスカート・ズボン
 白のシャツ（ポロシャツ, カッターシャツ, ブラウス）

- ・衣替えは気候等に合わせて行います。移行期間を設けます。
- ・体操服で登下校する期間を設けることがあります。
- ・冬期の制服の下には、原則として白のシャツを着用しましょう。
- ・天候や体調にあわせて、重ね着やタイツを着用するなど各自で工夫するようにしましょう。
- ・登下校時の服装に特別な配慮が必要なときには、おうちの人から学校に伝えてもらいましょう。

ユニフォームとしての制服のよさを生かしながら、個人や気候に合わせて弾力的に着用できるようにしていきます。特別な配慮が必要なときは、保護者の方から学校にお伝えください。

体操服・体操帽子

- ・体操服、体操帽子は、国高小学校指定のものを着ます。
- ・体操服には胸にゼッケン、体操ズボンのポケットと制服の上着には名札をつけましょう。
- ・名札には、置き忘れても戻ってくるようにはっきりと記名しましょう。
- ・帽子は、登下校時や体育の学習などのときにかぶります。
- ・半袖体操服のすそは、おなかや背中が出ないように、体操ズボンの中に入れてみましょう。
- ・気候や体の調子にあわせて調節しましょう。

体育的活動をはじめ、多くの活動の際に着用します。着脱の際に所有者を判別できるように記名をお願いしています。

シューズ

- 屋外用 運動しやすいもの（はっきり記名）。通学用をかねることができま。 ※
※通学時と兼ねる場合は、形状等が体育的活動に適しているものがよい。
 白を基調としたものなど、外から名前が見えるものがおすすめです。
- 屋内用 決まったモデルのものをはきます。
 教育シューズA（エース）MR2 または、ラッキーベルステップ101（コバルト）

体育的活動をはじめ、多くの活動の際に着用します。着脱の際に所有者が判別できるように記名します。記名が見えやすい白基調を推奨しています。

身なり

- ・学習、生活、運動、健康に支障が出ないよう、衛生的な髪型にしましょう。
- ・特に、前髪は目に入らない長さにしましょう。
- ・髪が長い場合や乱れる場合は、髪どめのゴムなどで束ねましょう。
- ・爪は、自分やほかの人に危険がないように、清潔にして短く切っておきましょう。
- ・マニキュアやシールなど、 unnecessaryなものは身に付けません。
- ・ミサンガやアクセサリなど、 unnecessaryなものは身につけません。

様々な学習や活動の際、互いの安全や衛生に支障が出ないようにします。多感な学童期において、学習や学校生活に集中できるようにお願いします。

持ち物

- ・持ち物には、はっきりと名前を書きましょう。（学年・学級・名前）
- ・お金、携帯電話、シャープペンシルは、学校に持ってきません。
- ・学習や生活に関係のない unnecessaryなもの（キーホルダーなど）は持ってきません。

持ち物を自己管理する責任を身につけるため、記名します。多感な学童期において、学習に集中できるようにします。硬筆指導のため、鉛筆を推奨しています。

登下校

- ・登校時間は、7:40～8:00とします。（年間同じ）
- ・各町内で編成した登校班で登校することを推奨しています。（一人だけでの登校はしません。）
- ・学校を欠席または遅刻する場合は、登校班の人に必ず連絡しましょう。
- ・安全のため、一度登校したら忘れ物があっても途中で自宅に引き返しません。
- ・下校の時も、下校の時間を守って、できるだけ同じ道を通って帰ります。
- ・下校の時も、安全のため、一人では帰らず、複数で帰るようにします。
- ・遅刻など施錠後に校舎内に入る場合は、インターフォンを使って許可が必要です。
- ・下校後は、特別な用事を除き、学校内に入りません。
- ・学校へ忘れ物をしても、できるだけ取りに来ないようにしましょう。

保護者の責任において、安全な通学をお願いしています。学校においても、自分で自分の命を守る大切さについて指導します。